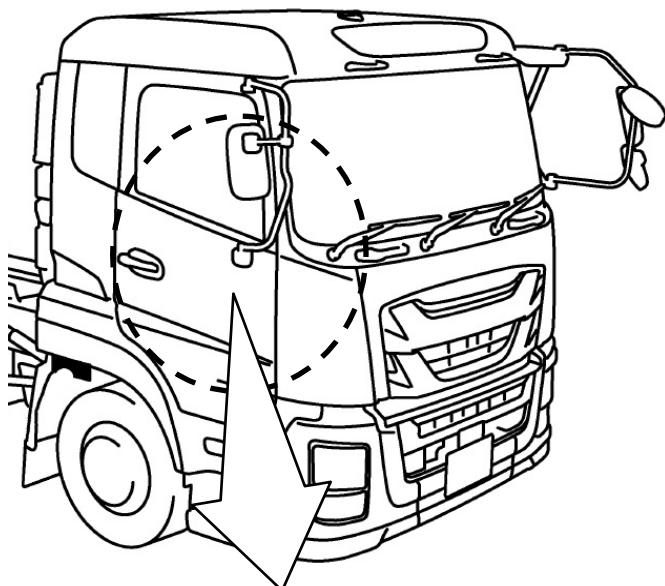
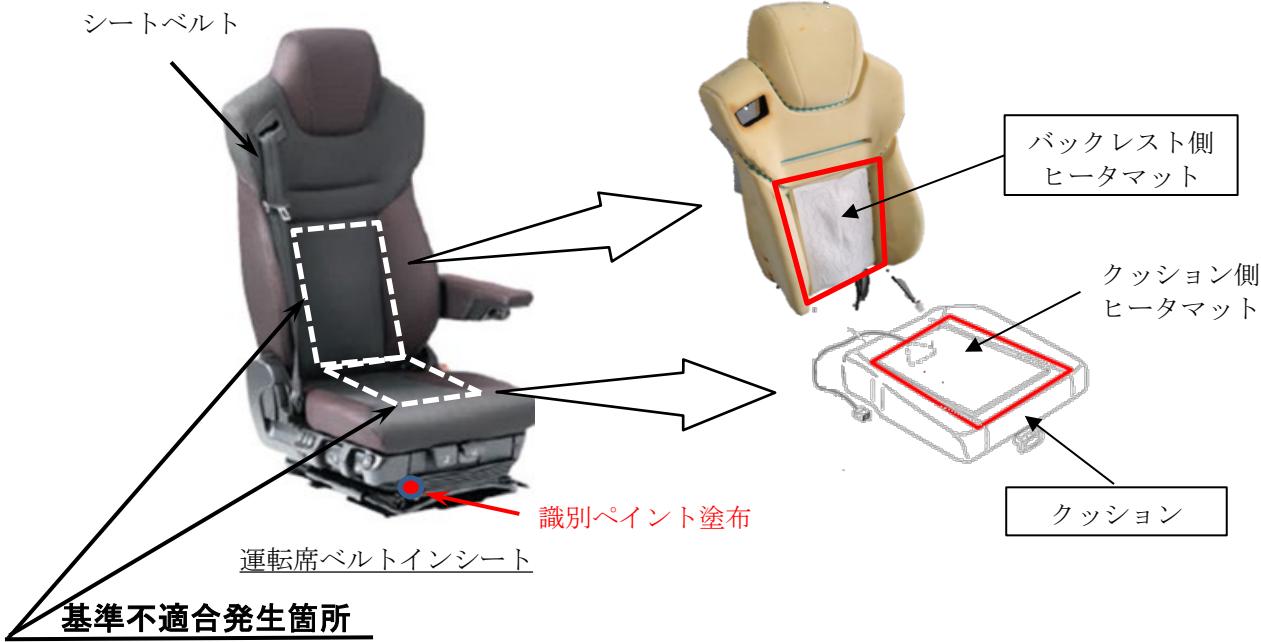


改善箇所説明図



シートベルト



ヒータ付きベルトイントインシート搭載車において、ヒータ線と電源線を接続するカシメ作業が不適切なため、ヒータ線と電源線が十分にカシメられていないものがある。そのため、配線同士が部分接触を起こし、接触部の電気抵抗が大きくなるため、スリーブの周辺温度が異常上昇し、運転者が火傷、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、バックレスト側ヒータマットとクッションを対策品に交換する。
但し、部品の準備に時間を要するため、対策品に交換するまでヒータを使用することを一時控えるようにユーザーに周知を行う。

注：□は、交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、シートレールの締結ボルトに赤ペイントを塗布する。